

地球惑星科学委員会 国際連携分科会 IASC 小委員会 (第 24 期・第 2 回)

日時：2018 年 5 月 22 日 (水) 12:30-13:40

会場：クロスウェーブ幕張 ミーティングルーム 310

出席：榎本浩之、菊地隆、杉本敦子、石川守、山口一、檜山哲哉、松浦陽次郎、猪上淳、堀雅裕、平譚亨、兒玉裕二

スカイプ出席：中村卓司、高倉浩樹、田畑伸一郎、羽角博康、吉森正和

欠席：原田尚美、竹内望

オブザーバー：大畑哲夫、内田雅己、杉山慎、末吉哲雄(スカイプ)

## 議題

1. IASC 小委員会 24 期・第 1 回議事録が承認された。

2. IASC WG メンバーおよびオブザーバーについて

これまで、大畑氏は IASC 日本代表として、中坪氏は Terrestrial WG メンバーとして本小委員会オブザーバーであったが、両氏ともこれらを退いた後もオブザーバーにとどまる  
ことが承認された。

3. IASC WG メンバーの任期と後任の決定時期について

杉本委員長から、任期終了の 1 年以上前から該当分野内で後任の選定作業を行うことが  
提案された。選定作業は委員長の指示によって開始され、推薦状とともに後任候補が本  
小委員会に提案されるという手続きが決定された。

4. ASSW2018 (Polar 2018) に向けて

杉本委員長から、5 月 15~18 日に開催される IASC business meeting についての説明があ  
った。Business meeting および open science conference への出席状況が確認された。IASC  
WG には 1 名または 2 名の参加が予定されている。

大畑氏から、配布資料に基づき、過去 6 ヶ月間に IASC 事務局からの連絡、IASC 日本代  
表としてのこれまでの活動、IASC Council との関係での日本代表および小委員会の要検  
討事項について報告された。今年 10 月に開催される ASM (Arctic Science Ministerial)につ  
いても、注目しておく必要がある。また、日本代表の立場から見た、国内での要検討事  
項について意見が出された。

5. その他

- ・ IASC 事務局として働いていた末吉哲雄氏(極地研)が事務局から外れた。
- ・ 杉本委員長から、配布資料に基づき、本小委員会の日本学術会議における位置づけに  
ついて説明があった。

